



目次

- 胃がん・大腸がん集団検診(2面)
- みんなの健康(3面)
- 財務書類で見る市の財政状況(4面)
- 正しいごみの出し方を知ろう(5面)
- ざまインフォメーション(6・7面)
- 第35回公民館まつり(8面)



友好交流都市の須賀川市から寄贈を受けたボタン(市役所1階中庭)

※写真は4月18日に撮影したものです。

5月4日(水)・5日(木)

午前10時～午後4時

相模川グラウンド (座架依橋上流)

※大風の掲揚は天候・風向きにより変更・中止する場合があります。



力を合わせて、大空へ 座間市大風まつり

今年も5月4日(水)・5日(木)に相模川グラウンドで「座間市大風まつり」を開催します。大風まつりでは、百畳敷き(13メートル四方)、重さ約1トンの大風を、座間市大風保存会を中心とした約100人が力を合わせて綱を引き、大空へ掲揚します。

担当 座間市大風まつり実行委員会事務局
(商工観光課内)
☎046(255)7604
FAX046(255)3550

大風まつりに関する問い合わせ先
座間市役所(代表) ☎046(255)1111



大空へ舞い上がった
昨年の大風「輝風」

イベント案内

- 両日の催し
 - 大風・中風掲揚
 - ざまりん握手・撮影会
 - 郷土芸能披露
 - 大仙市・須賀川市物産展
 - 座間の大風の歴史パネル展
- 4日の催し
 - 大風まつり開会式
 - わんぱく相撲座間場所
 - フリーマーケット
 - 伊勢原蟬風掲揚
- 5日の催し
 - お仕事ぐるま展示
 - 在日米陸軍音楽隊ライブ
 - 大風お焚き上げ

今年の大風文字は「凱風」

84作品の中から決定した大風文字「凱風」には、「初夏に吹く南からのそよ風」という意味が込められています。



今年の大風文字書きの様子

大風情報(8面)

- 会場案内図
- 会場へのシャトルバス

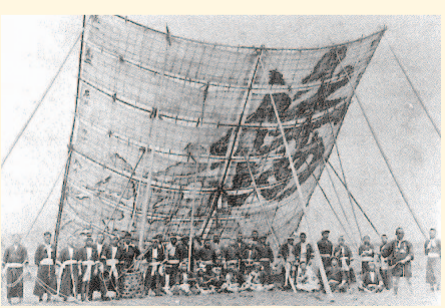
座間の大風の歴史

座間の大風掲げは、江戸時代に、男児の初節句をお祝いし、健康と成長を願う「祝い風」として始まりました。

時代がたつにつれて、「祝い風」は大きくなって高く揚がった方が縁起が良いということから、大きさと高さを競うようになり、次第に風が大型化し、地区ごとの大きな行事になっていきました。

昭和40年代からは市を挙げて掲揚するようになり、会場も相模川河川敷となりました。昭和50年には、座間市大風保存会が結成され掲揚するようになりました。

昭和57年には、「かながわまつり50選」に選定、平成3年には国の選択無形民俗文化財に指定され、200年以上の歴史を持つ伝統行事・伝統芸能として例年、盛大に開催されています。



大正4年の大風「倭魂」